

平成 22 年度 上河内中学校 学校評価書計画

※ 網掛けのない部分が計画，網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す児童生徒像含む）

校訓 よく学び よく鍛えよ		
☆ めざす生徒像	☆ めざす教師像	☆ めざす学校像
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学び鍛える生徒 ・ 自他を尊ぶ生徒 ・ 気力あふれる生徒 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛と情熱にあふれる教師 ・ 研ぎあう教師 ・ 実践する教師 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しく学びあえる学校 ・ 協に伸びる学校 ・ 信頼される学校

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

- 生徒の「生きる力」を育成するために個に応じた教育を進め、地域に根ざした活動を展開し、豊かな人間性、確かな学力、健康や体力の育成に努める。
- 教育目標の具現化をめざし、全教職員が意欲と使命感を持って学校経営に参画し、生徒や保護者等の信頼や期待に応える学校づくりに努める。

3 学校経営の方針（中期的視点）

- 1 学力の向上をめざして
 - ・ 魅力ある（わかる・できる・つかう・つくる）授業の実践
 - ・ 基礎的・基本的な事項の確実な定着と知識・技能を活用する学習活動の充実
 - ・ 家庭学習の充実
- 2 豊かな心の育成をめざして
 - ・ 体験活動を踏まえた道徳教育の推進
 - ・ 心に響く道徳の授業の工夫
 - ・ 教育環境の整備と充実（見て、聞いて、活動して、考えさせる環境）
 - ・ 夢と希望に向かって力強く歩む生徒の育成（よさの伸長・自信の育成）
- 3 健康と体力の増進をめざして
 - ・ 食育等の健康教育の推進
 - ・ 進んで運動に取り組む生徒の育成
 - ・ 部活動の充実
- 4 特別支援教育の充実をめざして
 - ・ 障がい特性の理解と適切な支援方法の獲得
 - ・ 校内委員会を中心とした組織的な支援の工夫
 - ・ 保護者や関係機関と連携した支援
- 5 教職員としての資質の向上をめざして
 - ・ 新学習指導要領へのスムーズな移行と特色ある教育課程の編成
 - ・ 全校体制での授業研究の実施と現職教育の充実
 - ・ 教職員個々の目標を明確にした職務の遂行
- 6 保護者・地域との連携強化をめざして
 - ・ 地域の教育力の積極的な活用
 - ・ 魅力ある学校づくり地域協議会の効果的な活用
 - ・ 地域に開かれ、愛される学校づくりの推進

4 今年度の重点目標（短期的視点）

- （学校運営）
 - 生徒の生きる力の育成
- （児童生徒指導）
 - 基本的な生活習慣の確立を目指した指導の充実
 - ～あいさつ，正しい言葉遣いの指導と生徒の規範意識を育成する指導の工夫～
- （健康・体力）
 - 生涯にわたって自ら積極的に健康な生活を営む生徒の育成
- （学習指導）
 - 「生きる力」「確かな学力」を持ち、自立できる生徒を育成する

5 自己評価（A は共通評価指標，B は学校独自評価指標）

（評価指標の〔全〕は，全体アンケート実施）

（「主な具体的な取組の方向性」には，**A 拡充** **B 継続** **C 縮小・廃止**，を自己評価時に記入）

項目	評価指標	主な具体的な取組	方向性	評価
教育全体の状況	<p>A1 学校は、活気があり、明るいきいきとした雰囲気である。〔全〕</p> <p>【数値指標】</p> <p>全体アンケートの「自分は今の学校が好きである」 ⇒生徒の肯定的回答 85%以上 90.2%</p> <p>※ 口内の%は結果数値</p>	<p>①入学式、武道場落成記念式典、立志式、卒業式を中心とした生徒主体で心を揺さぶる厳粛な儀式を実施する。</p> <p>②諸活動における生徒の自主的活動の場や機会を意図的に推進する。</p>	B	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての儀式的行事において生徒主体の儀式を実施できた。 ・入学式では保護者の参加数も多く、準備等、生徒が積極的に活動していた。 ・武道場落成記念式典では、生徒は自発的な意見を出し、司会進行から主体的に実施できた。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続して諸活動における生徒の自主的活動の場や機会を意図的に推進する。
	<p>A2 教職員は、組織の一員として誠実で熱心に教育に当たっている。〔全〕</p> <p>【数値指標】</p> <p>全体アンケートの「先生方は、大切なことをしっかり教え、熱心に指導してくれる」 ⇒生徒の肯定的回答 85%以上 93.6%</p>	<p>①校内研修の充実、校外研修の共有化を図りながら、実践する教師を目指す。</p>	B	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内研修や校外研修に熱心に取組むことができた。 ・生徒一人ひとりに丁寧に指導することができたため、生徒の肯定的回答率が高かった。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修については、より一層熱心に取組み、全職員で研修の共有化を推進し、自己研鑽も積極的に進めていきたい。 ・生徒とのコミュニケーションを大切にし、一人ひとりの声をきくことのできる時間や場の確保を積極的に図っていく。
	<p>A3 生徒は、授業と生活のきまりやマナーを守り、きちんとした学校生活をしている。〔全〕</p> <p>【数値指標】</p> <p>全体アンケートの「生徒は授業と生活のきまりやマナーを守って生活している」 ⇒生徒の肯定的回答 80%以上 78.9%</p>	<p>①継続的な日記指導により、生徒の立場に立った共感的な理解と対応を行う。</p> <p>②生徒と対話のできる関係と雰囲気づくりを推進する。</p>	A	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日記指導により、生徒を共感的に理解し、褒めることも意識するによって自尊感情を高めることができた。 ・教育相談を中心に、雑談なども意識的に取り上げ生徒との対話のできる関係と雰囲気づくりを推進できた。 ・上記の実践により、生徒は授業と生活のきまりやマナーを守り、きちんとした学校生活を送ることができた。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日記指導や教育相談、日常の雑談、観察を大切にして、生徒の様子を把握し、豊かな人間関係の醸成に力を入れ、きまりやマナーを守る指導を継続的に行っていく。特に、褒めて自尊感情を高める指導や状況により毅然とした指導を行う。 ・生徒会活動を活発かつ効率的に推進し、授業や生活のマナー等を遵守できる雰囲気づくりを生徒が自主的に醸成できるよう支援していく。

<p>A4 分かる授業やきめ細かな指導で学力向上を図っている。 〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「先生方の授業は、分かりやすく、一人ひとりに丁寧に教えてくれる」 ⇒生徒の肯定的回答 75%以上 89.0%</p>	<p>①個を大切にした少人数指導の工夫と、特別支援教育の推進を行う。 ②課題について、生徒が十分に考える時間の確保を図る。</p>	<p>【達成状況】 ・生徒に前向きな取組が見られるが、家庭学習の習慣がまだ確立されていない。各教科の実態に応じて学習形態や指導方法を工夫し、生徒理解を深める努力をしている。 ・生徒の課題に対する意識が弱く、提出状況に改善の余地がある。 【次年度の方針】 ・学力向上をめざした家庭学習の習慣化のため、教科担任と連携し、宿題の工夫・改善を図る。 ・教科生徒の実態に応じて少人数指導の工夫を図る。</p>
<p>A5 日課、授業、学校行事など教育課程は、適切に実施されている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「学校の日課、授業、行事などは適切に実施されている」 ⇒保護者の肯定的回答 80%以上 88.0%</p>	<p>①生徒・保護者・教職員による授業・行事の評価を実施し、課題について改善を図る。</p>	<p>【達成状況】 ・教育課程の良好な運営ができ、適切な実施ができた。 ・授業参観時に保護者の授業評価を実施し、授業の改善に生かした。 【次年度の方針】 ・生徒・保護者・教職員による授業・行事のアンケートや評価を反映させ、教育課程を適切に実施する。</p>
<p>A6 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、「地域の学校づくり」が進められている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「学校は学校便りや学校公開などで積極的に情報を発信・提供している」 ⇒保護者の肯定的回答 85%以上 83.9%</p>	<p>①学校、学年、学級だよりによる適切な情報発信と、定期的な発行を行う。</p>	<p>【達成状況】 ・各種だよりなどよく発行されており、教育活動の効果的な広報活動を行いながら情報発信がなされている。しかし、生徒が保護者に渡さない現状もあるので指導が必要である。 【次年度の方針】 ・保護者を啓発し、学校との協力体制を強化するためにも「たより等」が保護者に必ず届くよう生徒の指導を徹底する。 ・学校だよりとHPとの連動や保護者の要望に沿う内容になるよう工夫・改善する。</p>
<p>A7 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った取組が推進されている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「学校は家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」 ⇒保護者の肯定的回答 70%以上 77.0%</p>	<p>①上河内中学校地域協議会の効果的な活用を推進する。</p>	<p>【達成状況】 ・武道場落成記念事業実行委員会を地域協議会で担当し、PTAと連携協力を図ることができた。 ・地域支援コーディネーターの働きかけにより、学校支援事業「地域学校園の下校指導」が小中合同で開始できた。 【次年度の方針】 ・地域人材を積極的に発掘し、学校支援ボランティアとして協力を得られるよう条件整備に努める。</p>

	<p>A8 校内は、学習にふさわしい環境となっている。〔全〕</p> <p>【数値指標】</p> <p>全体アンケートの「学校は清掃がしっかり行なわれ、学習しやすく気持ちのよい環境である」⇒生徒の肯定的回答 80%以上</p> <p>87.9%</p>	<p>①教室・校内掲示の整備をする。</p> <p>②利用しやすい図書室の環境整備と利用の促進を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各クラス、各担当で掲示物を工夫して作製し、掲示することができた。 図書室は、月毎にテーマを決めてコーナーを設け、より利用しやすい環境整備を行った。 普通教室の照明は全て工事が完了した。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 掲示スペース、収納スペースを可能な範囲で確保していきたい。 校舎内の修繕を計画的に進めていく。
	<p>A9 学校全体で、教職員一人一人の指導力向上に努めている。〔全〕</p> <p>【数値指標】</p> <p>全体アンケートの「学校は、教職員が互いに指導力向上に取り組み、指導の工夫・改善に努めている」⇒保護者の肯定的回答 70%以上</p> <p>58.7%</p>	<p>①授業力向上をめざした校内研修「研きあう教師」「進化する教師」の実践・強化をする。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 共通課題の下に、全教職員が互いに授業実践を行い、意見交換を実施し、指導力の向上に努めることができた。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校だよりや保護者会を通して、教職員の研修成果を見てもらえるよう、授業参観への参加を啓発していく。
	<p>B1 学校全体で心の教育の充実に努めている。</p> <p>【数値指標】</p> <p>全体アンケートの「生徒は思いやりをもって生活している」⇒保護者の肯定的回答 80%以上</p> <p>72.4%</p>	<p>①道徳の授業の充実に図る。</p> <p>②スクールカウンセラー、メンタルヘルスの連携を密に取り有効活用を行う。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道徳教育では研究テーマを「豊かな心の育成」として、研究授業、授業研究を行い授業の充実に努めた。 スクールカウンセラー、メンタルサポーターと教職員が密に連携を取り、カウンセリング等を実施した。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道徳の授業の指導を工夫し、授業の充実に図る。 道徳教育では引き続き授業はもちろん諸活動において心の教育の推進に努める。
<p>教育活動の状況</p>	<p>A10 自ら進んであいさつし、気持ちの良い言葉づかいをしている。〔全〕</p> <p>【数値指標】</p> <p>全体アンケートの「生徒はきちんとしたことばづかいや返事をしている」⇒保護者の肯定的回答 75%以上</p> <p>62.8%</p>	<p>①生徒会や全教職員・PTAによるあいさつ運動を推進する。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒会や全職員・PTA にあいさつ運動が推進できた。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 継続してあいさつ運動を推進し、自ら進んであいさつし、気持ちのよい言葉づかいのできる生徒を育成する。 教職員も生徒や来客に率先垂範して、あいさつを励行する。 各種だよりや保護者会を通して、場に応じたあいさつの励行や言葉づかいの躰を啓発していく。

	<p>B2 生徒指導の充実・強化に努めている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「教職員はよいところは認め指導すべきことはしっかり指導している」⇒保護者の肯定的回答 70%以上 65.5%</p>	<p>①基本的な生活習慣の確立を目指した指導の充実を図る。</p> <p>②生徒の規範意識を育成する指導の充実を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導部と各学年が連携し、基本的な生活習慣や規範意識を育成することができた。 ・生徒指導部会を定期的に開催したことにより、学校全体の様子を把握し、問題点の対策を講じることができた。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会活動等を活用し、生徒たちの自主的な基本的な生活習慣の定着や規範意識の醸成を支援していく。 ・教職員間の情報交換を密にし、共通理解を図り、全教職員で生徒の指導にあたる。 ・教育相談や保護者会、各種だよりを通して基本的な生活習慣の定着や規範意識の高揚を啓発していく。
健康・体力	<p>A11 毎日朝ごはんを食べ、栄養のバランスを考えた食生活をしている。[全]</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「生徒は、活発で元気に生活している」⇒保護者の肯定的回答 85%以上 91.7%</p> <p>B3 健康・体力の維持・増進に努めている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「生徒は健康を大切にしている」⇒生徒の肯定的回答 85%以上 94.7%</p>	<p>①学級活動、PTA食育研修会、親子調理教室などで、健康保持・増進の食事について正しい理解を図る。</p> <p>②学級懇談、保護者会で食育活動推進の協力依頼をする。</p> <p>①学級活動、保健学習、家庭科などで、健康な生活についての学習を推進する。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生の学級活動、PTA食育研修会（親子調理教室）等で食育に関する指導を行った。 ・お弁当の日を年に3回設け、家庭科の授業で地産地消の食材を使ったお弁当づくりを学校栄養士との授業を展開した。 ・給食だよりなどを通して、生徒・保護者に食育に関する指導の啓発を行った。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育活動においての手立てを工夫し、多方面からの啓発を継続的に行う。 ・お弁当の日の質の向上を図るため、来年度も学校栄養士との授業を実施する。 <p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業のおける外部人材活用や保健だよりの定期的発行で健康意識の高揚を図った。 ・学校保健給食委員会を開催し、家庭との連携に努めた。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康維持のため、意識から実践へとさらに深化を図っていく。
学	<p>A12 授業に意欲的に参加し、基本的な学習態度・技能が身に付いている。[全]</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「生徒は、先生や友達の話をよく聞くなど落ち着いて学習している」⇒生徒の肯定的回答が70%以上 76.3%</p>	<p>①「わかる・できる授業」の推進をする。</p> <p>②学習自己評価「自分の学習を振り返って」の定期的な実施と個別相談を実施する。</p>	<p>小林</p> <p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対外的な学力診断テストで見える限り、基礎的な力は身に付いている ・自己評価については、能力や理解度には個人差があるので生徒個々に適切なアドバイスを行った。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学び方を身に付けさせる指導から始め、「わかる・できる授業」の推進を図っていく。 <p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・習熟度別指導やティームティーチングを効果的に行うことができ、生徒から「わかりや

	<p>B4 豊かな表現力を支える基礎・基本の定着させるため、個に応じた指導を推進している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートで「わからないことを先生に質問」 ⇒生徒の肯定的回答が 70%以上 76.6%</p>	<p>①少人数指導や習熟度別指導による効果的な運用を推進する。</p> <p>②学習相談期間を定期的に設け、学習意欲の向上を図る。</p>	<p>A</p> <p>すい」という声を聞くことができた。</p> <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わからないところはすぐに質問して解決をする習慣化を引き続き推進していく。 ・学習相談週間を使って、個に応じた指導を推進する。
<p>本校の特色・課題等</p>	<p>B5 自分の考えを豊かに表現する力と豊かな心（関心・感動・感謝・思いやり等）の育成が図られている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「総合的な学習発表会では充実した発表ができた。」 ⇒生徒の肯定的な回答が 70%以上 91.3%</p>	<p>①学級経営における発表・発言の指導充実と教室掲示物等を活用しての表現方法の工夫を図る</p> <p>②「総合的な学習の時間」での表現方法の体験と実践発表の質の向上を図る。</p>	<p>B</p> <p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掲示コーナーに生徒個人のスペースを設け、発表や相互理解の場とした。 ・「総合的な時間発表会」では、学年に応じて、テーマに沿った研究の発表が適切に行われた。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帰りの会や学級活動等で、楽しく意欲的に発表できる場を設け、発表することに自信を持たせることを目指す。

〔総合的な評価〕

全体アンケート調査からは、

1 教育全体の状況については、

- ・ 肯定的回答が80%を超えたもの（回答者：生徒、保護者、地域の方、教職員の3つ以上が）は、次の質問であった。
A1の「学校全体に活気があり、明るくいきいきとした雰囲気」、A5の「学校の日課、授業、行事などは、適切に実施されている」これらは概ね達成されていることが伺える。
- ・ A4の「教職員は、分かりやすい授業や1人1人へのきめ細かな指導をしている」が昨年度と同じく、生徒・教職員で高く、保護者・地域が低かった。授業参観の公開については、今年度情報発信・提供を多くしてきたつもりだったのですが、学校公開日も含めてさらに工夫・改善していかなければならない。

2 学校運営の状況

- ・ 肯定的回答が80%を超えたもの（回答者：生徒、保護者、地域の方、教職員の3つ以上が）は、A6「学校は、学校便りや学校公開などで情報を発信・提供している」で、目標評価数値指標は至っていないものの、概ね達成されている。
- ・ A7の「学校と、家庭、地域、企業等が連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている。」は教職員・生徒の肯定的回答に比べて、保護者・地域の肯定的回答が昨年度同様やや低かったが、全体として昨年度より上回った数値で7割以上が肯定的回答であり、上河内中学校地域協議会の支援・協力の成果が現れたと思われる。
- ・ A9の「学校は、教職員が互いに指導力向上に取り組み、指導の工夫・改善に努めている」の保護者の肯定的回答が昨年度と同様（判断できない）が多いとはいえ、教職員に比べ、また、市中学校全体と比べ低かった。このことについては本年度において教職員の校内研修の充実が重点課題として努めてきたところですが、この結果は真摯に受け止め、校内研修や校外研修をさらに積極的に実施参加し、全職員で指導力向上に努めるとともに、学校だよりや保護者会において、研修成果を見てもらえるよう授業参観等の参加を啓発していきます。

3 教育活動の状況

- ・ 肯定的回答が80%を超えたもの（生徒、保護者、教職員の2つ以上が）は、次の質問であります。
A10の「生徒はきちんとした言葉づかいや返事をしている」、B2の「教職員はよいところを認め指導すべきところはしっかりと指導している」、B3の「健康状況の把握と指導が適切に行われている」で達成できたと思われる。
- ・ 「生徒は、進んで挙手し、大きな声で発表するなど授業に対して積極的に取り組んでいる」については数値指標にはしていないが、昨年同様、保護者・地域の方の肯定的回答が低い。（判断できない）が多かったとはいえ、「活気があり気力あふれる生徒」の姿は家庭や地域であまり見られないのではないかと思う。

生徒の発表する力など表現力の育成は全教科等で課題を明確にし、具体的方策をもって取り組んでまいります。また、帰りの会や学級活動等で、楽しく意欲的に発表できる場を設け、発表することに自信を持たせることを目指します。

6 学校関係者評価

- ・ 中学校に来る機会が多いが、大勢の生徒があいさつをしてくれて気持ちが良い。また、学校はとてもよい雰囲気です。生徒も先生も活気に満ちている。
- ・ 地区自治会回覧で学校の情報をよく目にするのがあり、中学校の情報発信はよくできていると思う。
- ・ 生徒の発表の様子を見ていると、声も大きくしっかりと調べた内容で、また、協力し合ってすばらしい発表ができていて感銘をうけた。
- ・ 保護者の立場からすると、授業参観だけの情報によりアンケートに答えていると思うので、参観しなければ判断できないのになり、結果として評価がよくないのだと思う。また、アンケートの質問の基準が分からず回答に悩むものばかりで、自分の子どもの様子で判断してしまっている。
- ・ 地域の方の評価は、地域に生徒が少なく、来校しなければアンケートに答えられず回収率も低く、評価もよくないのではないかと思う。
- ・ 小学校でも地域の方の回収率や回答に同じような傾向がある。小学校で課題となることは「チャイム着席」「返事の仕方・ことばの使い方」さらに「規範意識」であるが、中学校では評価がよいので安心した。しかし、規範意識の課題は小中学校が共に取り組んでいくことが大切である。
- ・ 多く情報発信しているのに、保護者や地域の方々の来校が少ないのは、発信の内容に工夫が必要なのではないか。また、保護者の「判断できない」の評価が多いから肯定的回答数値が低くなるでは済まされないのではないか。先生方はしっかりと教育する必要があると思う。
- ・ 「学校だより」の情報発信は、学年により発刊数や情報量に差がある。
- ・ 教職員の100%の肯定的回答がいくつかあるが、保護者はそうはならず、むしろ低いものもある。これはどうかと思う。
- ・ PTA役員会では本年度、保護者の来校率を上げることを課題としてやってきたが、結果としてあまりよくなかったことは反省しています。継続して取り組んでいきたい。
- ・ 生涯学習センターでは、「子どもがどのような学びをしているか」を地域に知ってもらうことに力を入れている。社会教育が家庭教育に何か手助けができないかと現在模索中である。このことが地域の方々が、学校に興味をもって多く人の足を運んでもらうことに繋がればよいと思っている。

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

- ・ 学校教育目標の達成には、家庭はもちろん地域社会との連携は必要不可欠である。そのため、学校公開日等を情報公開し、魅力ある学校づくりを推進してきましたが、昨年度同様、多くの保護者や地域の方に来校していただくことは適わなかった。このことは真摯に受けとめ、より積極的に具体策を講じ、全職員一丸となって取り組んでいく所存です。
- ・ 「教職員の指導力向上」を保護者に見てもらえるよう、学校行事はもちろん授業参観等すべての評価を全保護者にいただけるよう、毎回使える評価袋を活用していきたい。評価を受ける以上、全職員が次年度方針に従い真摯に取り組んでいくことは、重点課題として受け止めている。
- ・ 学校から情報発信はできているが、保護者や地域の方の多くの来校が適わなかったことは、魅力ある学校づくりがまだまだ足りないことに起因するのではないかと受けとめ、学校からのすべて「たより」を精査し、回数や内容等を見直し、魅力ある学校だよりにしていきたい。
- ・ 数値指標にはしていない評価指標の「生徒は、進んで拳し、大きな声で発表するなど授業に対して積極的に取り組んでいる」は、保護者や地域住民の肯定的回答数値が極めて低いことから、授業のみならずすべての教育活動において「個に応じた指導」の徹底を図り、言語活動を充実させ、豊かな表現力の育成を目指します。また、習熟度別指導やチームティーチングの他、全教科・領域等において「個を生かす指導」の充実を図り、生徒一人一人が自信をもって発表できるようにしていきたい。